

全国土地改良優良工事等審査会について

1 趣 旨

農業農村工学会に設ける全国土地改良優良工事等審査会が、農政局長等の表彰を受けた優良工事等から、将来の技術発展に大きく寄与することが期待される革新的な新技術の提案、導入等を行った工事等を学術的、技術的に評価し、表彰することで、土地改良事業に関わる新技術の開発、導入を促進する。

2 対 象

過去3カ年の間に農政局長等の表彰を受けた優良工事等を対象とする。

3 審 査

土地改良事業及び関連する技術開発等に精通する学識経験者等の中から中立性、公平性が確保されるよう人選を行い、全国土地改良優良工事等審査会（以下「審査会」という）を編成する。審査会は、対象工事等を審査し、特に優れた工事等数点を選定する。

当初の委員は次の通りとする。

会長	田中 忠次	東京大学名誉教授	
委員	青山 咸康	京都大学名誉教授	
委員	荘林幹太郎	(一財)日本グラウンドワーク協会 評議委員 (学習院女子大学副学長)	
委員	武井 一郎	農村振興局施工企画調整室長	
委員	土居 邦弘	農研機構 農村工学研究部門長	
委員	村上 章	(公社)農業農村工学会 会長 (京都大学教授)	(五十音順)

4 表 彰

選定された工事等について、新技術の開発者、導入提案者、又は施工者を全国土地改良優良工事等学術技術最優秀賞として、審査会長が表彰する。

5 主 催 等

主催 全国土地改良優良工事等審査会
後援 検討中